

35年間ありがとう

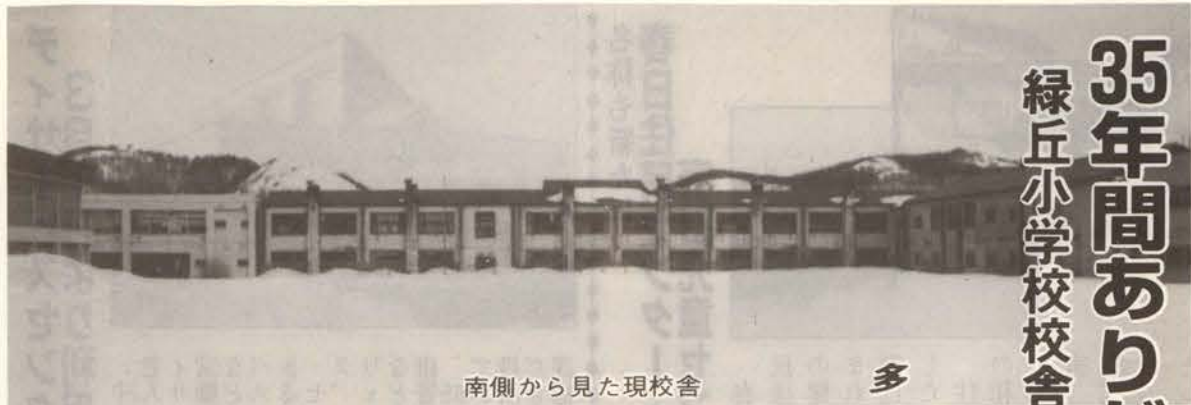
緑丘小学校校舎3月から改築工事

多くの思いを刻んだ
校舎が消えていく

昭和33年4月1日、市街地の人口増加と父母の強い要望により、東光小学校に次ぐ市街地2番目の新設校として、同年10月15日に完成した。

当時は東光小学校に4教室、留萌中学校に3教室を借用して留萌市立緑丘小学校として開校した。同年7月に屋外運動場ができ、現在の本校舎に移る。

昭和46年には校地に松、桜、ナナカマドなどを植樹し、昭和57年に体育館が完成した。



南側から見た現校舎



旧校舎に寄す



校長 高橋 銈治

丘の上に
悠揚と枝を広げた
一本の大樹がある
昔 花便りが頼りの頃
若本は 丘に萌え出て
ひたむきに天をめざした

渡る風が 子等を誘い

若本の なによりの糧であった

時移り

若本は 幾度も装いを変え

丘に端然と座す巨木となった

今 緑陰に集う人々が

満天にきらめく本漏れ目を

仰ぎ見ている

旧校舎よ 母校よ

あなたは 正に その大樹だ

たとえ 樹心が朽ち

昔日の面影は褪せようとも

あなたが育んだ

理想と 気概と 誇りは

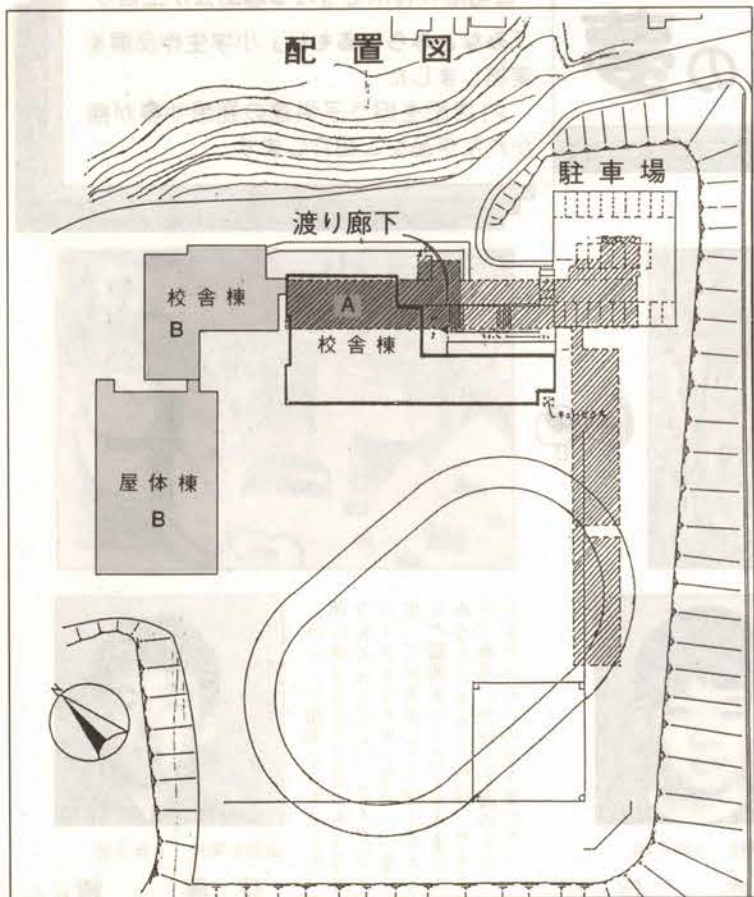
決して 潰えることはない

新校舎は平成6年3月完成予定

新校舎は総事業費七億八千九百万円を賭け、三月中旬から改築工事が始まります。構造は鉄筋コンクリート造で、三階建一部四階建となり、多目的ホール、コンピュータ室等が新設されます。特に四階の多目的ホールでは、市内全景が一望できるため、星の観察や写生会など幅広い分野で活用ができます。

着工は、三月中旬に正面玄関から児童玄関まで渡り廊下を仮設し、Aの部分で最初に取り壊します。現校舎では、昭和五十八年に建設された校舎棟B(体育館・図書室・家庭科室等)は残りますが、他校舎は全て取り壊されます。通用道路は、傾斜を下げ現在の道路幅を七十五センチに拡張し、歩道と車道が整備されます。駐車場は二十五台が収容可能となりますが、通用

南側から見た新校舎完成図



道路と駐車場については、六年度に工事が開始されま

は、市営住宅メイプル裏の児童館用地に駐車していた

- 凡 例
- 新 校 舎
 - ▨ 取 壊 し 校 舎
 - ▩ 取 壊 し 校 舎 (A)
 - 健 全 校 舎 ・ 屋 体 (B)